

2 川越市伊佐沼地区 ～農地・水・保安全管理支払交付金

ふりがな	いさぬましゅうへんでんえんかんきょうほぜんくみあい
活動組織名	伊佐沼周辺田園環境保全組合
ふりがな	かわごえしおおあざいさぬま・かもだ・ふるやかみ
所在地	川越市大字伊佐沼・鴨田・古谷上

実施した特色ある活動

本地域は、川越市の中心市街地の東側に隣接する水田地帯であります。
組織名となっている伊佐沼は農業用施設としてだけでなく、自然環境としても重要な資源であり、沼を中心とした水質浄化対策、環境対策に地域住民が一体となって取り組んでいます。

特色ある活動としては、沼に自生していたハス・ヨシ・マコモの再生のための移植、沼に生息していたマシジミの養殖、一部農地を利用したヒマワリやレンゲの栽培などを行っており、各活動は地域の交流の場ともなっています。

また、地元の小学校と連携した稲の栽培体験、ハスの栽培教室、生きもの調査なども実施しており、地域の子供達の環境教育にも貢献しています。



(ハスの移植作業)



小学生の稲の栽培体験



(ヒマワリの栽培)

今後の活動について

本活動の節目の5年目を向かえましたが、現在の活動を継続させ、地域住民の理解を深め、地域の農村環境の保全・向上に努めて行きたい。

また、他地区との交流・視察などの機会をもって、地域の発展のためになる活動を実施して行きたい。

【協定の対象となる資源の状況】

水田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
56.9 ha	6.3 ha	— ha	4,600 m	3,900 m	1,800 m	1 箇所	— m

【活動組織の構成員】

農業者	110 人	主な構成団体名: 伊佐沼作業受託集団、荒川右岸用排水土地改良区 伊佐沼の蓮を咲かそう会、伊佐沼自治会、沼端自治会、二ノ関自治会、鴨田第三自治会
非農業者	520 人	